

連盟ニュース

285

神奈川 10

2008.10.14

『北アルプス：北鎌尾根より望む槍ヶ岳』 撮影：トリコシアキオ(<http://tory.com/>)

巻頭言 長く、楽しく、登山を続けてゆきましょう	遭難対策部長 田村	2
全国登山者自然保護集会第3回実行委員会開催のお知らせ	事務局	2
全国登山者自然保護集会チラシ・申込書		3
『読図講習会』のお知らせ	県連遭難対策部	5
第2回クライミングコンペのお知らせ11/29-30		6
自然保護委員会報告		7
植樹/各会主催のクリーンハイク		
神奈川県勤労者山岳連盟各会の活動報告と予定		8
事務局長会議報告		6
登山時報紹介		9
県連のスケジュール		10



神奈川県勤労者山岳連盟

〒221-0822 横浜市神奈川区西神奈川1-18-2 永田ビル3階

発行責任者 後藤 真一 編集責任者 村松 勝

TEL/FAX 045-434-2726 <http://www.k-rouzan.net/>

巻頭言

長く、楽しく、登山を続けてゆきましょう

遭難対策部長 田村

この文書を書こうとして、「しまった!」と思ったことがあります。それは先月の連盟ニュースに載せた「事故予防の注意文」。これを今回のネタのための取っておけば良かったと・・・後悔先に立たずですが、冗談を言っているわけではありません。注意はリアルタイムに発信して意味のあるものです。気を取り直して、新しいネタに取り組みましょう。

9月6日の某新聞に

山岳遭難事故：昨年比22件増の57件、過去5年で最多 - 1~8月 /山梨

無謀な計画が一因・・・

との記事が掲載されました。なんでも山梨県では、今年1~8月に県内で発生した山岳遭難事故が昨年同期より22件増え、過去5年で最多となったとか。丹沢においても、先月に載せたように事故は増加傾向です。でもここで引かかったのが「無謀な計画が一因」の一言。登山者の方々は、そんなに無謀な方ばかりなのでしょうか？

確かに、お弁当しか入っていないようなザックの人、山には不向きな服装の人、山頂でお酒を飲んでいる人、ツアーについて行くだけの人・・・も多々見かけますが、事故を起こした人みんながそのような登山者であるわけではなく、実際事故を起こした方々も、我々と同じ、もしくは身近にいる普通の登山者であるように思えます。ではマスコミ、もしくは救助に携わる人たちから無謀と見られる理由は何処にあるのでしょうか？

読み進めると、

・安易な考えによる無謀な登山計画が一因と分析し、

「前日に十分休息をとるなど体調を管理し、ゆとりある登山計画を立ててほしい」と、注意を呼び掛けている。

・遭難原因は「発病」がトップ。

などと書かれています。どうやら装備の不備とかではなく、年齢や体力、体調を無視した登山を指しているようです。言われてみれば、神奈川県岩山内でも病気による事故は毎年のように起きています。このような状況が統計的にも上位に上がってきたのでしょう。さて問題は、私たちはそのことを肌でとらえ、自分もしくは自分の周りの人にも起きるかもしれないということを自覚しているかと言うことです。

大概の会員は、会や県連の教育活動の元、十分な知識や装備を持って山に出かけていることと思います。しかしここで言う「十分な」は年々変化、特に最近では変化が早くなってきたように思えます。また専門的知識も必要で、素人には扱えなくなってきた感じも否めません。新人教育も必要ですが、それ以上に「年を重ねてゆく私たちがどうすればいつまでも山登りを続けられるのか」といった観点の教育・研究がこれからの課題のように思えます。

ただ私が皆さんにお願いしたいことが二つあります。

1つめは、先月の注意文にも書いたように気候の変化(異常)を自覚し、それがもたらす登山への影響と対処法を考えること。

2つめは、自分の身体の変化を感じ、それに必要な行動を起こすことです。

長く、楽しく、登山を続けてゆきましょう。

全国登山者自然保護集会 第3回スタッフ会議のお知らせ

日時：2008年10月27日(月) 19時~

場所：県連事務所

第2回スタッフ会議には26名が集まりました。

各担当=受付、食事交流会、予稿集、分科会など担当者ごとに絞り込んだ話し合いをしました。

県連理事は全員ご参加願います。>

またスタッフを出していない会の方は至急決めて会議に参加誘導してください。

今年の自然保護集会は例年と違い、クリーンハイク並みの重要事項と位置づけて> 下さり、各会から大勢の参加者を募ってください。

第4回 11月10日(月) 19時~ 場所=県連事務所

第14回全国登山者 自然保護集会

主催＝日本勤労者山岳連盟
主審＝神奈川県勤労者山岳連盟

08年11月15日(土)午後1時開会
16日(日)午前12時閉会

会場

神奈川県秦野市丹沢野外活動センター

神奈川県秦野市菩提 2046 番地の 5

TEL 0463-75-0725

小田急線秦野駅北口

(・バス15分+徒歩30分・タクシーで20分)

地図及び会場案内は下記ホームページ

<http://navi.city.hadano.kanagawa.jp/kodomo/ky-center/index.htm>

費用

参加費 1000円 (資料代等)

宿泊・食事費等 4000円 無数のキャンプ場利用の場合はご相談を

(テーマ) 地球温暖化で山岳自然はどうなるの？ 山岳自然を傷つけない登山とは？

丹沢・嵯峨山頂から見た富士山
撮影：角越孝夫氏(写真家)

◎記念講演 「地球温暖化と山岳自然への影響について」

◎講師 西岡 秀三氏 (IPCCの報告づくりに参加
国立環境研究所特別客員研究員)



にしおか しゅうぞう 1939年生まれ。東京大学大学院工学系
研究科修士、工学博士。79年、国立環境研究所に入り、90年、
初代の地球環境研究センター長(研究管理)に就任。その後、理事、参
与を歴任。累次のIPCCの評価報告書の執筆、翻訳に携わり、編
纂書に『地球温暖化と日本―自然・人への影響予測』『日本低炭
素社会のシナリオ』など多数。

＜その他の日程＞

●各地方からの山岳自然保護運動の報告

●各種の分科会

山岳自然を傷つけない登山とは、地球温暖化と登山者の
世帯などについて、参加者と意見交換を行います。

●オプショナルツアー (要予約) 希望者には丹沢の自然を楽しんでもらいます



ミヤマモンキチョウ

神奈川県勤労者山岳連盟 (メール又はアクセスにて申し込んでください)
登山加盟会員は都道府県又は会単位で申し込んでください。

E-Mail kamog-510@mbp.nifty.com F A X 0463-88-6664

担当 後藤真一 (理事長)

問 申
先 込

第14回日本勤労者山岳連盟 自然保護集会 参加申込書

地区連盟名 勤労者山岳連盟(都道府県名を記入ください)

会名 氏名 性 携帯TEL e-mail 参加日 宿泊希望 交通手段 備考

※記入例

〇〇勤労者山岳会 後藤 真一 男 090-1663-8890 kamo-g-510@mba.nifty.com 11/15-16 有 重(5人同乗)

↓記入欄

★送付先

e-mailの場合………… kamo-g-510@mba.nifty.com

FAXの場合…………… 0463-88-6664

宛に記入後のこの申込書を添付してください。

までこの申込書をお送りください。送付票は不要です。

★参加費控込先

三菱東京UFJ銀行 祐天寺(ウツリノ)支店 普通 0305269 ゴトウソノイチ 宛 ※お振込みごとなら必ずメールアドレスかFAXでどなたの分かご連絡ください。

振込手数料は各自でご負担お願します。

なお、お振込みが不都合な場合もメールかFAXでご一報いただけます。

★参加費

参加費…1,000円(←一日、両日同額からず)

宿泊費…4,000円(1食及び懇親会費) ※宿泊される場合は、参加費+宿泊費計5,000円です。(一人当たり)

★オプショナル企画/丹沢山(日本百名山)登頂

集会前日(日)、丹沢山(1,567m)、軽ヶ岳(1,673m)丹沢山塊最高峰)をハイキング希望の方は、上記備考欄を添付してコメントを入れてください。

丹沢山と軽ヶ岳の2峰を登りたい場合は、天気がよく、人並みに歩ける方でしたら、早朝から夕方まで可能です。前夜又は下山後の宿の借部屋に二泊します。

ガイド同伴の場合は、別途2,000円/一人一日当たり程度(交通費別)いただくことになりますのでご了承ください。

『読図講習会』の案内

2008年10月 神奈川県連・遭難対策部

昨年は、「登山の基礎講習会」の一環で実施した「読図講習会」を今年は単独に下記の要領で開催します。是非参加してください。

日時

2008年11月15日(土) 座学、16日(日) 実技
座学の場所は選定中です。

対象

登山の初心者、およびもう一度基礎から登山計画や現地でのルート確認や山岳同定の方法を学びたいと思っている人。
労山会員に限らず一般の方も参加歓迎します。

講習会の内容

--- 座学 ---

- (1) 地図の入手法
- (2) 地図の見方
- (3) パソコンでの地図の楽しみ方
- (4) コンパスの使い方
- (5) 現在地の確認方法
- (6) 山岳同定の方法
- (7) 進行方向指示方法
- (10) 地形図と似ている天気図の見方

--- 実技(西丹沢・椿丸周辺) ---

様々な地形で歩行の練習をしながら、地図の見方、コンパスの使い方を学びます。

持ち物

2万5線分の1地図(当日支給)、登山地図(丹沢)コンパス(シルバタイプ)、定規(50cm程度のもの)蛍光ペンまたは色鉛筆(6色以上)、筆記具

参加費用

労山会員 3,000円、一般 5,000円

座学+実技のセット費用です。

全国自然保護集会と日程が重なっていますので、今年は特別に個別受講可とします。

申し込み

* 神奈川県連・遭難対策部 丸山

メール: kanagawa_soutai@yahoo.co.jp

または、各会の県連遭対部員に申し込んでいただいてもかまいません。

* 各会で参加を募っていただくとともに、友人知人にも声をかけてあげてください。



過去の講習会の様子

第2回 神奈川県勤労者山岳連盟クライミングコンペのお知らせ

40周年記念行事として昨年開催したクライミングコンペに引き続き今年もクライミングコンペを開催します。各会の皆様においては、スタッフ、参加者募集などご協力をお願いします。

日時 2008年11月29日～30日

場所 神奈川県山岳スポーツセンター（秦野市大倉）

<クラス>

オープンクラス（リード形式 昨年は5.11a、5.12a）

・3人1チーム制

ピギナークラス（トップロ-プ形式 昨年は5.10a、5.10c）

・個人制

<ルートセッター>

大岩あき子氏（鶴見ノビッグロック）、ウサミトモキ氏

<参加費>

コンペ参加費 2,000円（予定）

ほか山岳スポーツセンター宿泊費、食事費（買出し、持ち寄り）

コンペに出場しなくても応援、宿泊、食事交流会のみもOK

<オプション講習会>

11/30（日）にクライミング講習会を予定しております。

対象は、クライミング初心者、初級者です。

内容は、クライミング装備と使い方、点検、必要なロープワーク、ビレイ、登り方、リードの仕方など

参加費は、2,000円程度（詳細は参加希望者に後日連絡）を予定しております。

また、講習会に参加しない方も、11/30片方の外壁は自由に登れます。

事務局長会議報告 9月9日

出席会

アルパインクラブ横浜、横浜ハイキングクラブ、横浜こぶしの会、藤沢山の会、小田原ナーゲル山の会、相模アルパインクラブ、みずなら山の会、やま++、山ブキの会 以上9会

県連からの報告：

- ・常任理事会報告
- ・全国自然保護集会第1回実行委員会の報告と集会参加のお願い。
- ・「雪崩ピーコン机上及び野外実習」の案内
- ・「登山の基礎講習会」の案内

活動報告から

- ・川崎ハイキングクラブ：11月9日にバスハイクを実施。参加者募集中。
- ・川崎労山：ヨーロッパアルプストレーキングとモンブラン登頂実施。
- ・川崎柴笛：8泊9日で笠～立山縦走。
- ・藤沢山の会：八ヶ岳で夏山合宿。8月は沢登

り山行が多い。

- ・相模AC：ヒマラヤトレッキング実施。
- ・やま++：やま++まつりを清里で実施。
- ・山ブキの会：剣岳登山を実施。

事故の報告

・川崎労山 単独で白馬大池から蓮華温泉下山中に登山道を5m転落。頭部と腕に裂傷。自力下山。

意見交換

・山でのマナーについて。登攀ルートの順番待ちを無視して先を行こうとするパーティがたまにある。テント場で夜中の12時すぎまで騒ぐ者もいる。伝統が継承されていない。ガイドでもマナーを教えていないのでは？

2009年労山カレンダー販売します。各会におきましては購入部数をまとめておいてください。



9.29自然保護委員会報告

参加者(10名) = 宮原・関根(横浜H C)、田辺美由紀(横浜こぶしの会)、萩原福子・高橋勇三(藤沢山の会)、磯部(地平線の会)、森谷(小田原ナーゲル山の会)、金森雅子(みずなら山の会)、大用(川崎H C)、三上(久良岐H C)

議題

植樹 日 時 平成20年10月25日(土) 荒天時は26日に順延
 集 合 菩提峠9:30am / 解 散 同地3:00pm予定
 定 員 200名 / 参加費 1,000円(保険料等)
 活動内容 植樹 / 活動場所 三ノ塔山頂
 持ち物 昼食・飲み物・雨具・軍手 etc 軽装登山
 交通のご案内 貸切バス 秦野駅南口発 8:00am(片道・往復500円)
 路線バス 秦野駅北口発 8:18am(ヤビツ峠行き)
 集合場所には、駐車スペースも有ります。
 宿泊のご案内 前日、当日の宿泊に、丹沢ホームをご利用ください。
 申し込み・問い合わせ 丹沢自然保護協会0463-75-3272
 主 催 NPO法人 丹沢自然保護協会・丹沢緑を育む集い
 後 援 丹沢自然再生委員会
 協 力 神奈川県自然環境保全センター・神奈川県・丹沢大山ボランティアネットワーク

関東ブロック自然保護 交流会

日時 10月18日(土)午後1時~10月19日(日) / 場所 労山全国事務所 参加費 無料
 当日予定 10月18日(土)12:00 受付開始 13:00 開会
 記念講演 大阪豊中労山 池田茂先生 13:30-14:30 / 大気汚染と自然保護
 アマヤ式カプセルによるNO2 簡易測定報告 / 各連盟の自然保護報告 14:45-16:45
 栃木 神奈川 千葉 埼玉 茨城 群馬 東京 / 交流会 労山事務所 1階ホール 17:00-19:00

各会主催によるクリーンハイクのお知らせ

他の会、一般参加OKです。

小田原ナーゲル山の会 10/19(日) 金時山

集合場所・時間 = 大雄山駅 8時集合

詳細は小田原ナーゲル山の会のホームページをご覧ください。 締切 = 10/15

藤沢山の会 10/26(日) 大山

集合場所・時間 = 伊勢原駅 8時15分

詳細は藤沢山の会ホームページの自然保護部を開いてください。 締切 = 10/20

川崎ハイキングクラブ 11/2(日)

場所 高取山~仏果山

集合場所 本厚木駅 8時20分 8時40分バスに乗ります

締め切り 10月25日まで。ホームページの連絡先にアクセスしてください。

歩行時間 3時間20分

全国登山者自然保護集会

県連自然保護委員会はこの集会の分科会で「山の水」について取り上げる事になり、

小林朋子さんにこれまでの水質調査について報告をお願いする、

丹沢でのエコトイレ設置について報告する、ということ話を話した。各会で山のトイレの最新情報を収集するための山行をする。

また、神奈川県内の自然保護団体との関係がつまびらかでないとの意見があり文書化する。

(神奈川県勤労者山岳連盟は丹沢大山自然再生委員会と丹沢大山ボランティアネットワークのメンバーになっています)

10/6に早めに集まって打ち合わせをします。

神奈川県勤労者山岳連盟各会の活動報告と予定

川崎勤労者山岳会

報告：小池 秀子 計40名(男 女)平均 歳

8/31 丹沢勤七の沢	9/7 小川山	9/13~14 那須岳
9/11 丹沢・神ノ川伊勢沢	9/12~15 甲斐駒ヶ岳・ぼうず岩	9/13~15 富士山 9/27~28日 三ツ峠

川崎ハイキングクラブ

報告：二瓶 誠 計106名(男51 女55) 平均 歳

8/13 御岳山 1	9/3 大岳山 1	9/12-14 立山 4	神峠 / 南ア
8/19 金時山 3	9/6 湘南鷹取山 13 岩ト	9/13-15 四阿山草津白根	10/17-19 黒姫山
8/22-24 乗鞍岳 上高地 8	レ	1 3	10/19 西沢溪谷
8/23-24 那須岳 4	9/7 花咲山 8	9/13-15 唐松岳 1	10/19 鳩ノ巣溪谷
8/23-26 針ノ木 3	9/7 大沢山 7	9/ 湯ノ丸山 2	10/19 棒ノ折山
8/28-31 飯豊山 6	9/9 大寺山 1	10/3-5 白峰三山	10/29 蔵山
9/28-9/2 荒川三山 5	9/12-14 仲木沢鳥帽子 9	10/5 ヨモギ平 例会山行	11/3 尼ヶ禿山
		10/12-13 日向山・夜叉	11/8 善波峠・高取山沢

アルパインクラブ横浜

報告 = 岸 計38名(男23 : 女15) 平均 歳

9/6 古賀志山 2	9/14-9/15 小川山 3	~薬師岳~五色が原~	9/23 高尾山 1
9/6 沢講習会(中川川・大滝沢・鬼石沢) 8	9/14-9/15 槍ヶ岳 3	立山) 1	9/27 伊豆城山 2
9/8 陣馬山 1	9/15 水無川本谷 8	9/21 葛葉沢 2	9/27-9/28 小川山 2
9/13~9/23 アメリカ・ヨセミテ 3	9/15 高尾山 1	9/22-9/23 赤岳 3	9/28 富士山 1
9/14-9/15 有笠山 2	9/21 谷川岳・一の倉・中央稜 2	9/23 塔が岳 1	9/28-9/29 会津駒ヶ岳 15
	9/20-23 立山連峰(折立	9/23 セドノ沢左俣・沖ノ源次郎沢 2	9/29 一ノ倉中央稜 2

横浜ハイキングクラブ

報告 = 真子和美 計62名(男23 : 女39) 平均60.4歳

8/3-5 白馬~雪倉~朝日岳 6	8/19-21 笠ヶ岳 4	8/29-31 北アルプス・槍ヶ岳 10	10/19 檜洞丸
8/10-12 八ヶ岳・美濃戸~硫黄岳 4	8/21-23 南ア・北岳~間ノ岳 5	9/21 八間山~野反峠	10/25 春名掃部ヶ岳
	8/24 甘利山~千頭星 14	10/11-12 安達太良山	

横浜こぶしの会

報告=田辺美由紀 計29名(男20人 女9人) 平均51歳

9/6-7 奥多摩ハイク 2	9/14-15 水無川本谷 1	9/27-28 赤岳 HL学校	10/12-13 赤岳未定
9/6-7 奥多摩沢 7	9/14-15 会津駒ヶ岳 1	1	10/25-26 三ツ峠(岩トレ)
9/13-15 虎毛沢 5	9/15 ヨモギ尾根1	10/4 高尾山 10	未定
9/13-15 奥穂・焼岳 2	9/19-23 阿蘇・開闢・韓国岳・(他)1	10/11-13 朝日連邦未定	
9/13-14 赤岳中止		10/12-13 火打・妙高 4	

藤沢山の会

報告=清水 守 計82名(男37 : 女45) 平均61歳

9/6 飯盛山(8)	9/13-15 剣岳(5)	10/5 御坂山塊	峠、
9/7 静岡・千葉山(7)	9/13-15 尾瀬(4)	10/11-12 金峰山	11/15-16 労山保護集会
9/6-7 富士山(5)	9/27-28 米子沢(5)	10/11-12 労山・女性集会	11/22-23 沢登り・丹沢
9/10 鳴虫山(3)	他15山行		
9/13 明星ヶ岳(16)	10/3-5 鳳凰三山	10/18-19 岩登り・三ツ	

小田原ナーゲル山の会

報告 = 青木義隆 計32名(男19 : 女13) 平均45歳

9/8-11 幌尻岳 1(1)	9/14 湯河原幕岩 2	1	9/29 杓子山 1(1)
9/10-11 乗鞍岳 1	9/15 湯河原幕岩 3	9/27 秩父二子山南壁 3	
9/13 湯河原幕岩1(4)	9/21-22 唐松岳~五竜岳	9/27-28 雲取山 1	

久良岐ハイキングクラブ

報告：三上茂 計6名(男4 女2) 平均58歳

9/18-20 常念岳 中止	10/4 室内例会(3)	11/1-3 八ヶ岳
9/23-25 八ヶ岳(1)	10/10-12 仙丈岳	

相模アルパインクラブ

報告:水村和也 計42名(男30:女12)平均 歳

8/30-31 越前・荒島岳 1	9/07 逆川4	9/12-15 飯豊山 5	9/23 三つ峠 2
8/30-31 三つ峠(県連リ ダー学校)3	9/06-07 雪彦山 1	9/13-16 餓鬼岳 1	9/27-28 小川山 3
9/01 箱根屋沢 2	9/07 二子山 1	9/21 女郎小屋沢 3	9/27-28 一の倉沢ニルン ゼ 2
8/19-9/04 日高連峰南部 1	9/06-07 唐松谷 1	9/20-23 アサヨ峰・鳳凰 三山 3	10/05 武甲山1
9/06 百蔵山~扇山 3	9/13-14 ヒツゴー沢 4	9/22-23 一の倉沢・南稜 /中央稜 3	
9/06 マスキ嵐沢 2	9/13-15 小川山 3	9/23 甲府幕岩 3	
	9/12-15 谷川岳中央カン テ 3		

カモの会

報告:志村杏子 計62名(男39:女23) 平均35歳

8/23 甲斐駒ヶ岳・黒戸 尾根(2)	9/7 葛葉川本谷(4)	9/13 蔵王(2)	9/27 榛名山(3)
8/23 焼岳(2)	9/13-14 火打、妙高(2)	9/13-15 黒部五郎~雲 ノ平(2)	
9/7 広沢寺RCT(2)	9/13-14 谷川・馬蹄形 (1)	9/13-14 前穂北尾根(2)	

雪童山の会

報告:小緑岳志 計19名(男14 女5) 平均37歳

9/22-23 唐沢岳・幕岩(大凹角ルー ト)(2)	9/9 丹沢・勤七ノ沢(1)	9/6 吾妻連峰・前川大滝沢(2)
9/25 八ヶ岳 赤岳鉱泉~赤岳(1)	9/7 奥秩父・小常木谷(木谷~岩 岳沢~小常木谷下降)(2)	9/4 富士山麓(双子山~天狗塚~ 宝永火口)(1)
9/22 北海道・羊蹄山(1)	9/7 丹沢・広沢寺弁天岩(2)	
9/21 北八ヶ岳 稲子岳南壁(6)	9/6-7 三つ峠(4)	
9/13 丹沢・広沢寺弁天岩(3)	9/6 三つ峠(2)	



登山時報 10月号 目次

- 連載 わたしの一名山 十勝連峰 大友 武勝 04
 世界遺産インカトレイルを歩く 花村哲也 09
 沢に行こう 大阪初級登山学校の夏 川原健一 14
 シリーズ 草創期を語る(2) 深野一郎 岡田伊佐男 18
 山岳遭難事故から安全登山を探る
 中央登山学校指導者セミナー 24
 <普段着の山>高尾山・稲荷山コース 鈴木澄雄 03
 2009年岩山カレンダー 入選作品 08
 野鳥との出会い シジウカラ 小枝琢三 福井壽彦 10
 シグナル ひとりのクライマーの死... 斉藤義孝 12
 現代岩場事情 宮崎 庵・鹿川の試み(下) 三澤澄男 17
 連載 碧い南の島だより 雨宮 節 20
 山で見かけるミョーな人たち 菊地敏之 21
 不思議を発見する山歩き 霧島山(2) 小泉武栄 22
 JWAFクリック 26 / 専門委員会活動報告 29
 全国連盟の活動 32 / 事務局から 編集後記 34
 インタビュー ひと 西岡秀三さん 35
 地元会員特選ミニガイド
 宮城・青麻山/須田正子
 埼玉・般若山と釜の沢五峰/澤藤俊昭 36
 ブックエンド 『熊山登山詳細図』 石川友好 38
 あらかると 5千メートル健康法 原 真 39
 会報えつらん室 全国一巡版 40
 オススメ山道具 超撥水ウエアー 笹原芳樹 42

県連のスケジュール

10月		11月		12月	
1	水	1	土	1	月 常任理事会
2	木	2	日 川崎H Cクリーンハイク	2	火
3	金	3	月	3	水
4	土 登山リーダー養成学校実技講習	4	火 常任理事会	4	木
5	日	5	水	5	金
6	月 全国自然保護集会第2回実行委員会	6	木	6	土 H Cリーダー学校実技講習
7	火 遭対部会	7	金	7	日
8	水	8	土	8	月 遭対部会
9	木 H Cリーダー学校机上講習	9	日 H Cリーダー学校実技講習	9	火 事務局長会議 連盟news発行
10	金	10	月 全国自然保護集会第4回実行委員会 / 遭対部会	10	水
11	土	11	火 事務局長会議 連盟news発行	11	木
12	日	12	水	12	金
13	月	13	木	13	土
14	火 事務局長会議 連盟news発行	14	金	14	日 登山リーダー養成学校机上講習
15	水	15	土 全国登山者自然保護集会 遭対部講習	15	月
16	木	16	日 全国登山者自然保護集会 遭対部講習 登山リーダー養成学校机上講習	16	火 救助隊定MT
17	金	17	月	17	水
18	土 救助隊総合訓練 関東B自然保護交流集会	18	火 救助隊定例会	18	木 事務局部会
19	日 救助隊総合訓練 H Cリーダー学校実技講習 登山リーダー養成学校机上講習 小田原ナーゲルクリーンハイク	19	水	19	金
20	月	20	木 事務局部会	20	土
21	火	21	金 H Cリーダー学校終了式	21	日
22	水	22	土	22	月
23	木 事務局部会	23	日	23	火
24	金	24	月	24	水
25	土 藤沢山の会クリーンハイク 植樹	25	火 自然保護委員会	25	木
26	日	26	水	26	金
27	月 全国自然保護集会第3回実行委員会 / 自然保護委員会	27	木	27	土
28	火	28	金	28	日
29	水	29	土 第2回クライミングコンペ	29	月
30	木	30	日 第2回クライミングコンペ	30	火
31	金			31	水